



身近にある  
日本書紀ゆかりの地を  
めぐってみませんか。

日本書紀

めぐり旅

Vol.9

# 阿紀神社

遥か古代の伝承重なる  
「元伊勢」の古社



宇陀松山地区

重要伝統的建造物群保存地区  
に選定されているレトロな町並み。  
8月下旬にはまちなみライトアップも実施されます。

## 「阿紀神社」

所 宇陀市大宇陀迫間252

問 宇陀市役所商工観光課

☎0745-82-2457

近鉄榛原駅から大宇陀行きバス  
「大宇陀高校」下車500m

歩く・なら推奨ルートマップは

かぎろひ立つ、古の狩猟地・阿騎野へ

検索

数々の伝承に彩られてきた記紀万葉のふるさと、阿騎野。この地に鎮座する古社、阿紀神社は、それまで宮中でお祀りされていた天照大神を新たにお祀りする地を探す旅に出た倭姫命が、最初にその候補地とした場所であったと伝わります。

現在の宇陀市大宇陀周辺の一帯は、古代には菟田の「阿騎野」と呼ばれ、柿本人麻呂の万葉歌によりその名が知られています。推古天皇19(611)年には、この地で葉狩が催された『日本書紀』に記され、男性は葉効があるとされる鹿の角をとり、女性は葉草を摘んだことでしょう。諸臣は冠位と同じ色の服を着て、冠を金、豹の尾、鳥の尾で飾った

といい、華やかな宮中行事の様子がしのべられます。また、このあたりは古代最大の内乱「壬申の乱」の舞台としても『日本書紀』に登場します。挙兵を決意し、吉野宮を出発した大海人皇子(後の天武天皇)の一行が「菟田の吾城」に立ち寄りました。この吾城が阿紀神社の付近とされています。

悠久の歴史が重なる古社の本殿は、格式高い神明造。境内には、江戸時代に織田信長の子孫、織田長頼が寄進したという能舞台があり、毎年6月中旬には新能「あきの蛍能」が開催されます。能のクライマックスに数百匹もの蛍が放たれ、光り舞う様子が人々を幽玄の美に誘います。



伊勢神宮と同じ造りの社殿

NarakiManyo Project 2012-2020  
なら記紀・万葉

## 「なら記紀・万葉 ヤマトナデシコ塾」を開催します!

奈良県は、記紀・万葉で、地域や歴史を楽しむ機運の拡大と、首都圏での奈良の魅力発信のため、東京にて「なら記紀・万葉 ヤマトナデシコ塾」を開催します。「ファッション」をテーマに、著名な女性講師によるお話や、古代衣装を身につけて原宿の街を練り歩く「原宿天平行列」をお楽しみいただける講座です。詳細は右記HPをご覧ください。



所 鉄仙会能楽堂(東京都港区南青山)

時 9月24日(土)

申 8/10までに下記HPから(要申込・抽選)

問 「なら記紀・万葉 ヤマトナデシコ塾」事務局  
(株)SAP内 ☎03-5226-8537

なら記紀・万葉

検索